



ふるさと「さが」水と土探検支援事業

目的

子どもたちが、身近な農村資源を活用した川遊びや虫とりなどで遊ぶ機会が少なくなり、ふるさとに対する関心や愛着が薄れていることから、身近にある土地改良施設や棚田、歴史的施設等の見学やさまざまな農業体験を通じて、その役割や歴史等を学び、地域環境に対する理解やふるさとへの愛着を深めるような体験学習活動に助成します。

事業の目標

- ・ 農業、農村の持つ多面的機能への理解
- ・ 農地や土地改良施設の保全活動に対する理解・支援
- ・ ふるさとの良さの再発見と地域コミュニティの構築

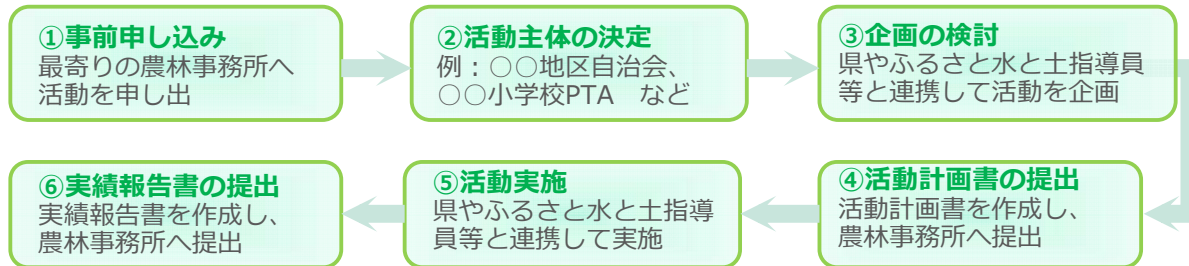


事業の内容

- (1)対象者：小学生の親子
- (2)事業費：30万円まで／1地区（県負担）
（報償費・講師旅費・バス借上費・体験資材費・試食費用（地域食材使用）・保険料など）
- (3)活動主体：各地域のCSO組織及びふるさと水と土指導員等（企画・実施等）
- (4)経理事務：農林事務所（活動経費の調整等）
- (5)活動内容：（例）田植え等の農業体験、農業用水路の探検、土地改良施設の見学など
- (6)活動体制：各地域のCSO組織やふるさと水と土指導員等が中心になり企画立案等を行い、行政、学校等が活動に対し支援する。

活動の手順

本事業の取り組みにあたっては、おおむね次のような手順となります。



実施事例

（令和5年度（2023年度）は17地区で実施）



小城市 晴田地区
（みかん狩り体験）
田植え、稲刈り、みかん狩り体験
餅つき体験、干し柿づくり体験等



有田町 有田地区
（田植え体験）
田植え、芋の苗植え、
芋ほり体験、餅つき体験等



鳥栖市 弥生が丘地区
（ジャガイモ収穫体験）
玉ねぎ・ジャガイモ・サツマイモ
苗植え、収穫体験、しめ縄づくり体験

※土地改良施設とは：農業用の用水路や排水路、ダム、ため池、農道、農地の保全のための施設をいいます。

※CSOとは：NPO法人、市民活動・ボランティア団体、子供クラブ、地域活動組織といった組織・団体の総称です。

活動事例

下記事例を参考に複数回の活動を行います。
また、田植えや稲刈りなどの農業体験以外の活動も行うようにしてください。

農業体験

農作業の体験やふるさとで作られている農作物に関して学習することで、農業への理解を深める。



- 農作業体験（植付け、収穫、その他）
- 歴史的農機具の実演、体験
- 地域特産物の調理実習および試食

農業水路等探検

どこからどのような施設を通して農地まで水は届いているのかなどを学習することで、農業水利施設への理解を深める。



- 水源地から農地までの経路の学習
- ダム、ため池、水路等の仕組みの学習
- 農業用水の管理手法等の学習

生き物調査

農村地域は生き物のすみかとして、重要な役割を果たしていることを再認識するとともに、遊びの場として活用する。



- 田んぼの生き物調査
- 水路、里山等の生き物調査
- むかし遊びの体験

ウォーキング

普段何気なく見過ごしているふるさとを、ゆっくり歩くことで、景観のすばらしさ、自然の豊かさを再発見する。



- 棚田ウォーキング
- 史跡を訪ねたウォーキング

歴史探訪

ふるさとの歴史の学習や、先人達の築いてきた歴史的施設、伝統芸能・文化に触れることで、ふるさとに対する誇りを持つ。



- 歴史のある土地改良施設や建造物等の見学
- ふるさとに受け継がれている伝統行事の学習、体験(しめ縄づくり、もぐら打ち等)

その他

活動内容を発表することで、活動の成果を地域と共有する。



- 地域住民等を招いての発表会
- 感想文の作成
- 市町の広報誌等への掲載

◆問い合わせ先◆

～農山村課または最寄りの農林事務所までお問い合わせください～

佐賀県 農林水産部	農山村課 中山間地域農業担当	TEL 0952-25-7115
佐賀中部 農林事務所	農村環境課 計画担当	TEL 0952-31-3283
東部 農林事務所	農村環境課 計画担当	TEL 0952-55-9763
唐津 農林事務所	農村環境課 計画担当	TEL 0955-73-1666
伊万里 農林事務所	農村環境課 計画担当	TEL 0955-23-3139
杵藤 農林事務所	農村環境課 計画担当	TEL 0954-63-5117